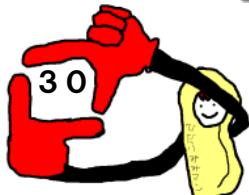


聴覚障害教育
関連用語コース
長崎県立ろう学校
自立活動部
2025.11 vol.30



これってどんな意味？「シリカゲル」

「シリカゲル」とは、高純度の二酸化ケイ素でつくられた乾燥剤のことです。食品や医薬品をはじめとした様々な製品の乾燥剤として使われており、私たちの身近な存在です。



シリカゲルは、吸湿性が高いのが特徴です。シリカゲルの表面は水分と結び付く特性があり、周囲の湿気を吸収します。また、表面に無数の小さな穴があり、そこに水分が取り込まれることで湿気を減らすことができます。

補聴器は精密機械なので、汗や水分が付着し内部まで入ってしまうと、部品がさびたり、故障したりすることがあります。シリカゲルを入れた乾燥ケースに補聴器を入れることで、湿気や水分による故障リスクを減らすことができます。

○空気電池は外して入れましょう。

※乾燥させると電池の減りが早くなってしまいます！

○電池ケースは開けたままにしておくとよいでしょう。

○乾いた柔らかい布で汗を軽く拭き取りましょう。

○補聴器を乾燥ケースに入れ、湿気を取り除きます。

○シリカゲルの粒の色が変わったら交換しましょう。

青色からピンク色に変わったときが目安です。

電池は、ふたの上に
置いておくと
紛失防止になります。



シリカゲル
色が変わったら
交換しましょう。



☆補聴器の手入れ☆

1. 汚れ(汗や皮脂)を拭き取る

耳に装着するため、汚れが付きやすいです。補聴器全体を柔らかい布やティッシュペーパーで優しく拭き取りましょう。イヤモールドは耳垢がたまりやすいので、専用ブラシ(または歯間ブラシ)を使って汚れを落としましょう。

2. 乾燥させる

汚れを拭き取ったら、専用の乾燥器や乾燥ケースに入れて乾燥させましょう。就寝時などを利用することで効率的に補聴器を乾燥させることができます。



詳しい手入れの仕方については、

【vol.14 まずはここから 自立活動2】を参考にしてください。